

## 信太山丘陵をめぐる動きと保全運動の取り組み

1986年（昭和61年）	<p>*信太山自然公園化構想：府立大学教授高橋理喜男・李一吉・川本 諭などが提唱</p>
1998年（平成10年）	<p>*惣ヶ池湿地保全事業：上記提唱を受けて丘陵の一部が保全される。大阪府、「信太山湿地対策協議会」を発足。 平成11年、12年にかけて保全事業 大阪みどりのトラスト協会に管理を委ねる。</p> <p>*防衛省「民有地解消事業」の推進（1997年頃より）</p> <p>*和泉市「北部公共整備事業」演習場内の民有地の買い取りと演習場の一部交換をめざす。</p>
2004年（平成16年）	<p>*2月、土地開発公社民有地を取得（9.2ha）</p> <p>*7月、和泉市大阪防衛施設局（現近畿中部防衛局）と土地の交換（実測で15.8ha）</p> <p>*北部公共施設整備事業 信太5号線の拡幅整備 スポーツ・レクリエーション施設（野球場、テニスコート、多目的グラウンド＝サッカー場、駐車場、散策路）</p>
2005年（平成17年）	<p>*和泉市財政再建計画</p> <p>*「信太山丘陵を考える会」が発足、保全の要求</p>
2006年（平成18年）	<p>*上記計画により北部公共整備事業5年間凍結</p>
2008年（平成20年）	<p>*11月9日「信太の森FANクラブ」発足 信太の森・信太山の自然・歴史・文化の活用と保全をめざす</p>
2009年（平成21年）	<p>*5月市長選に際し、FANクラブは候補者に公開質問書</p> <p>*辻候補「里山として人間の適切な管理のもと保全していくことが大事。「大規模」な人工施設はそぐわないと判断する」</p> <p>*7月14日 新市長辻宏康に要望署名提出 「市有地を緑地保全地域に指定し里山自然公園として活用を計ってください」団体61，個人4，526筆</p> <p>*信太5号線に関する要望書提出 ① 湿地を保全するコースを ②湿地を破壊しない設計、工事、対策を ③埋蔵文化財の調査を</p> <p>*7月24日 辻市長信太山を視察</p> <p>*10月18日 シンポジウム「信太山の保全と活用」 関西自然保護機構主催 大阪自然環境保全協会、 信太の森FANクラブ共催 於鶴南小学校</p>

<p>2010年(平成22年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 11月大阪自然史フェスティバルに参加</li> <li>* 1月、信太山里山自然公園プロジェクト発足、われわれの公園計画</li> <li>* 滋賀県栗東町学習の森見学</li> <li>* 3月、「信太山里山自然公園」のパンフ完成</li> <li>* 5月、「里山自然公園基本構想」として、連絡会（準備会）として市長に提言</li> <li>* 10月「和泉再生プラン」策定。 北部公共施設整備事業は、事業を縮小（建物を1／2）にして、平成23/24年度を検討期間とし25年度より実施の方針</li> </ul>
<p>2011年(平成23年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 11月関西自然保護機構和泉市へ要望書</li> <li>* 11月FANクラブ大阪自然史フェスティバルに参加</li> <li>* 12月「信太山丘陵を守る市民の集い」連絡会準備会主催 講演石井 実氏(府立大学大学院) 於 信太小学校 「信太山に里山自然公園を求める連絡会」発足。13団体。</li> <li>* 1月大阪公害デーで報告・訴え</li> <li>* 4月より、請願署名、要望署名に取り組む</li> <li>* 5月 パンフ「信太山丘陵に里山自然公園」が完成</li> <li>* 8月 署名提出 <b>請願署名(10, 368筆) 要望署名(10, 763筆)</b></li> <li>* 9月 <b>請願審議</b>、都市環境委員会で請願主旨説明するも委員会では否決、<b>本会議で採択</b>。(12：10)</li> <li>* 11月「要望書」事業化に関しての要望と質問</li> <li>* 12月「信太山丘陵を守る市民の集い」於和泉図書館 講演 森本幸裕氏（京都大学大学院教授）</li> </ul>
<p>2012年(平成24年)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 6月和泉市は <b>議会総務安全委員会協議会</b>でスポーツ施設は他の場所で策定。信太山丘陵市有地は自然環境を保全し活用を図ると発表。</li> <li>* 8月丸山湿地見学</li> <li>* 9月信太山丘陵市有地保全・活用検討委員会が発足</li> <li>* 11月シンポジウム「信太山丘陵の保全と活用」於コミセン 話題提供：夏原由博（名大教授）藤原宣夫（府大教授） パネラー参加：畠佐代子（カヤネズミネットワーク）</li> </ul>
<p>2013年（平成25年）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 2月信太山市有地保全活用検討委員会「基本方針」の答申</li> </ul>

